

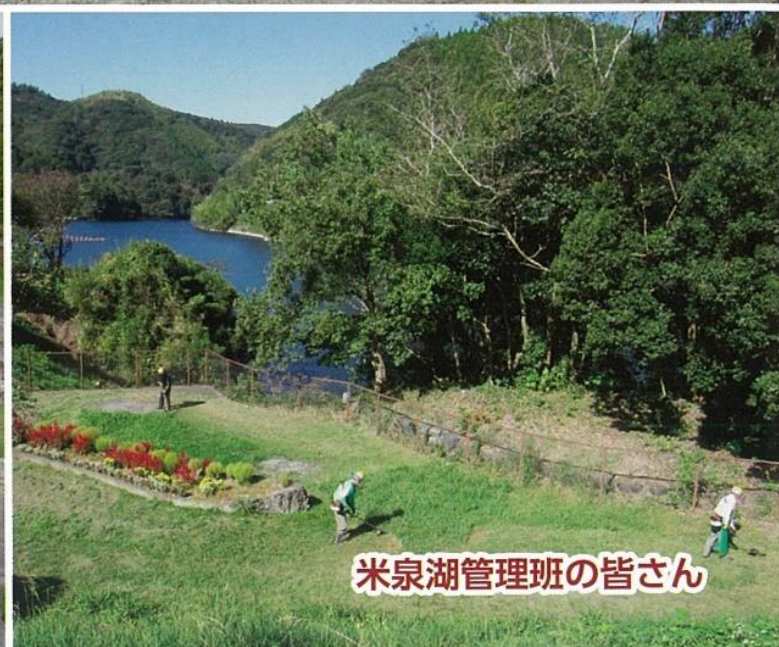
シルバーくだまつ

星のさと

NO.68

令和4年1月15日

編集発行 / 公益社団法人下松市シルバー人材センター広報委員会 下松市潮音町2丁目16-8 TEL (0833) 44-2600 印刷 / 富田印刷株式会社



米泉湖管理班の皆さん

新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます

皆様方には、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

下松市シルバー人材センターにおかれましては、就業機会の提供を通じ、地域社会の発展に寄与されておりますことに、深く敬意を表する次第であります。

さて、長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、我が国の経済は依然として厳しい状況にあります。感染対策の徹底やワクチン接種の促進、また各種政策の効果もあり、今後の持ち直しに期待するところであります。

このような中、高齢者の活躍の場を確保・提供していただいているシルバー人材センターの活動は、活力ある地域社会づくりの推進に不可欠であり、高齢社会を支える地域の中核的組織として、その担う役割は一層重要となります。

本市といたしまして、引き続き感染症予防対策を講じながら、安全で安心して暮らせる住みよいまちづくりを進めてまいりますので、なお一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が下松市シルバー人材センターの皆様にとって幸多き飛躍の年となりますことを祈念いたしまして、年頭のご挨拶いたします。

令和四年 元旦

下松市長 国井 益雄



明けましておめでとうございます

皆様方には、清々しく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。下松市シルバー人材センターにおかれましては、高齢者の就労の確保や生きがいの創出など、地域社会の福祉向上に大きく貢献されておられますことに、心から敬意を表し感謝申し上げます。

感染症の拡大による影響で、社会情勢が大きく変化する中にあることも、高齢者の培ってきた豊かな知識、技能、経験等を地域社会に活かしていただくことの声は多く、シルバー人材センターの果たす役割は益々重要となっております。

今後とも幅広い事業を展開していただくとともに、高齢者の社会参加の拠点として、地域振興と社会福祉進展の一翼を担っていただきますようお願い申し上げます。

市議会といたしまして、高齢者福祉のさらなる向上と地域社会の活性化に努力を重ねてまいります。

結びに、下松市シルバー人材センターの皆様のご健勝・ご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。

令和四年 元旦

下松市議会議長 中村 隆征

新春を迎えて



理事長
河村 堯之

明けましておめでとうございます

会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、各分野での就業にご精励いただくとともに、シルバー人材センター事業にご協力いただき、誠にありがとうございました。

振り返りますと、昨年もコロナ禍により、我が国は日常生活も経済活動も大きな制約を受けた一年でした。当センターも会員親睦のための行事の中止や規模縮小などを余儀なくされております。そのコロナ禍も国内では収束の兆しを見せてはいるものの、海外の状況をみますと、まだ油断できる状況にはありません。

このような時代にあっても、高齢者は、知恵と経験を活かした、地域社会を支える貴重な労働力として期待されております。

これからも生涯現役社会の実現の一翼を担うシルバー人材センターとして、自治体や地域の関係団体との連携協力を図りながら、日常生活に密着した就業機会の提供により高齢者の出番を創り、お客様はもとより、会員の皆様にとっても魅力あるセンターとなるよう、さらに努力してまいります。

会員の皆様におかれましては、健康管理、安全就業、交通安全にご留意され、センター事業にさらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとって幸多い年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。

令和四年 元旦

令和3年度上期事業実績

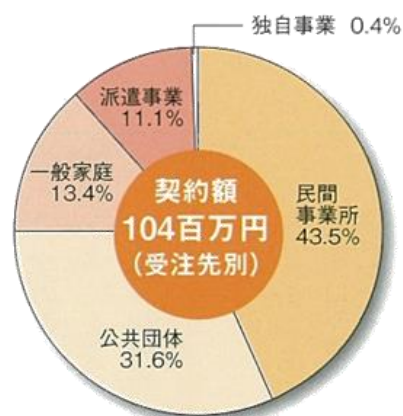
我が国の経済動向は、回復局面にあるものの業種間や企業規模別において回復の程度に違いがみられ、個人消費をみると一進一退の状態が続いています。

こうした中、当センターの令和3年度上期の契約金額は、定年制の延長に伴う継続雇用が定着してきたことによって、新たに加入する会員の減少や派遣事業を含む全体の受注量が減少しており、前年度を下回る結果となりました。

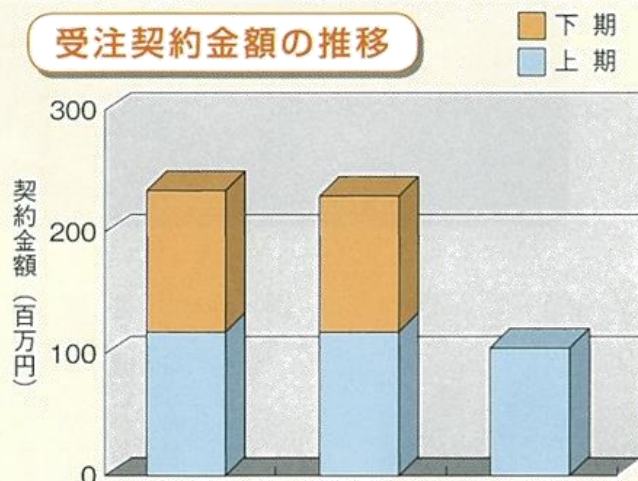
また、会員数も高齢化に伴う病気や家族介護などの理由による退会が続いていることから、減少傾向となっています。

今後も、シルバー人材センター事業が地域に果たす役割を再認識する中で、会員・役職員が一丸となり、事業の推進に向けた努力が必要となります。

受注先別契約金額の割合



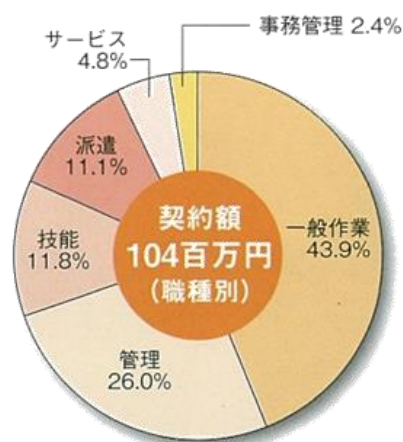
受注契約金額の推移



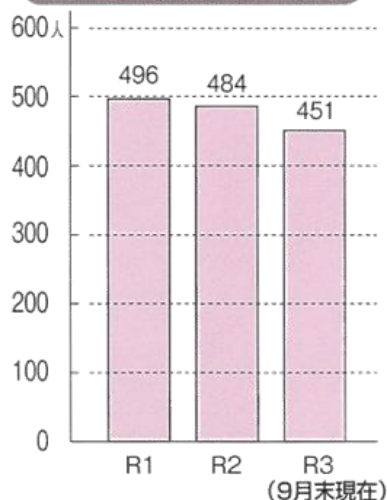
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
上期受注額	117	117	104
下期受注額	116	111	

(単位：百万円)

職種別契約金額の割合



会員数の推移



監	理	常務理事	理事長
事	事	事	事
藤井直子	大野孝治	伊藤幸則	山本隆資
山本廣司	末廣栄志	松浦仁志	吉山俊則
岡本誠治	鬼武輝明	村上孝司	河村堯之

謹んで新春のお慶びを申し上げます

職群班だより

筆耕班

平成15年4月、男性8人女性4人で発足しました。自主勉強の形で始まり、受注に応じて筆耕班技能評価規定に基づいて、賞状書き・宛名書き・簡単な宛名書き等があります。



この写真は、仲楽間班長さん
にお願いして、書いて頂いた。
今年の一字『忍』です。コロナ
に負けず、山あり谷ありの心で、
忍しのぶという意味があるそうです。

〈活動〉

勉強会については、毎月第3
月曜日2時間程度。

字の書き順等について、楽し
く多くを学ぶ事が出来ます。

高齢化や病気等で退会されて
も補充が出来ないまま現在にい
たり、7人となっています。興
味をお持ちの方はこの機会に、
一緒に習得してみませんか？
お待ちしております。



日常生活においても、
冠婚葬祭や美術館・展
覧会等の受付で毛筆で
書く機会が多くありま
す。自分の思う字が書
けたら楽しいと思いま
すよ。



筆耕班
学びのひととき

感謝する





久保4班A
蔵田 幸男

老いはれて寝たきり老人……。退職してからの生活イメージ。

65歳で仕事を辞め、旅行をしながらゆっくり生活したいと考えていたが、元来家で一日ゴロゴロしているのは性に合わず、長年ボランティア活動を続けています。そんな中、シルバーの理事からの誘いもあって、5年が経過した70歳で思い切って入会する事にしました。

仕事としては、日頃から畑の草刈りややっている事から、草刈班に入る事にしました。入会してまだピカピカの一年生。草刈り作業はそれほど抵抗はなかったが、刈った草を集めるのは意外と体がきつく、作業が終わって家に帰るとバタンキュー。

草刈り作業は危険を伴う作業ですが、皆さんから暖かく声を掛けていただき、今は楽しく仕事をさせていただいています。また、私より遙かに年配の皆さんが元気に作業をする姿を見て大変感動し、元気に身体を動かしていれば体力が続く限りは頑張れると思いました。

早いもので6回目の年男。「まだまだいろんな事に挑戦する気力があれば、老いはれずにすむのかなァー」



末武5班
安永 和子

入会して8年、除草班に所属しています。

仲間の皆さん良い人ばかりで、楽しく就業しています。趣味はカラオケで、毎週土曜日に歌って、歌ったあとは心が晴れ晴れとします。



久保4班A
角 俊裕

私は平成27年に退職し、待望の自由気儘な生活が出来るものと喜んでおりましたが、生来のズボラ者。いつの間にか、起き上がるのは風呂とトイレのみのような怠惰な生活になっていました。さすがに危機感を抱き、多少なりとも社会参加しようと思ひ、シルバーさんの門を叩きました。

主人は10年前に亡くなりましたが、近くに娘がいます。家に来ては「食べていけない訳じゃないのに、辞めたら」と言っていました。最近「ボケてしまうより、働ける方がいいね」と言ってくれるようになりました。

家にこもっていると、いろいろ考えてしまいます。ボケ防止の為に出来るだけ出かけるようにしています。もう少し、シルバーで頑張ってみようと思っています。

それ以来、勤総センターの管理の仕事をして頂き、3年余り経ちます。お陰様で、周囲の人々にも恵まれ、仕事は楽しく、また子供達から高齢者まで幅広い方々と接触する機会があり、元氣も頂きメリハリのある生活が出来るようになりました。

さて、次の寅年、無事に迎えらるかどうかは、お天道様に聞いてみないと分かりませんが、「達者が何より」。元氣に過ごしたいものです。



花岡1班
曾田八重子

昨年、10年在籍会員の表彰を受けました。

入会後、勤総センター管理班に所属、約6年間就業させて頂きました。その後は、家事援助班で、色々させて頂きました。大城の受付等の仕事も楽しくさせて頂きました。

趣味はこれと言ってありませんが、小物づくりとかの講習会にはよく参加させて頂いています。現在は、『正月飾り班』で、正月飾り・扇製作等作業を楽しくさせて頂いております。お正月に、皆様に喜んで頂ければ、大変うれしく思います。これからも、生きがいづくりと友達づくりで頑張っていきます。



普及啓発パネル展

毎年「全国シルバー人材センターの事業普及啓発促進月間」に、ボランティア活動として道路清掃を主体に実施する予定でしたが、今年も昨年に続き、「新型コロナウイルス感染拡大防止」のため中止となりました。

その代わり、昨年同様10月18日～30日にかけて「ほしらんどくだまつ」1階ホールにおいて会員の活動状況をパネル5枚に貼り付け展示しました。



正月飾り、庭木の剪定、草刈、木工細工、障子・襖や、スライツ、小物づくりの入会案内など。

特に、土日は館内の利用者が多く、展示を見ながらいくつかの会話を拾ってみました。

「わしでも入れるかのう」
 「あっ、〇〇さんがおる。△△さんもある」
 「なんか、おもしろそうじゃのう」
 「入ってもいいが、自信がないねえ」
 「□□ちゃんが、『たのしいから是非入りい』
 と言っとったよ」

など意欲的な発言が多く聞かれました。
 皆様の入会をお待ちしています。

第13回

シルバー人材センター
グラウンドゴルフ大会

絶好の秋晴れの下、11月5日(金)下松ふ頭公園において第13回下松市シルバー人材センターグラウンドゴルフ大会が開催されました。

多くの一般市民をはじめシルバー会員の参加も含め150人のプレイヤーが技を競い、終始和やかな雰囲気の中プレイをされておりました。



また、会場では、就業開拓委員がシルバー人材センターの活動紹介パネルを展示し、広報チラシの配布を行いました。



會員一人一會員獲得運動

広報委員一同

カメラポ

10/20水

第1回 脳元気教室リズム体操



新型コロナウイルス対策として、3密を避けての開催です



今回は、ボールを使っの楽しい体操でした

10/18月～30土

普及啓発奉仕活動パネル展



今年のパネル展は、デコレーションにも凝った趣向となりました



職群班の皆様の集合写真が話題となりました

11/5金

グラウンドゴルフ大会



絶好のプレー日和に恵まれて、好プレー・珍プレーの連続でした



開会式では、シルバー事業の紹介がありました

11/10水

明るく・楽しく・元気に交流会(うたう会)



歌う会では、名曲・懐メロで楽しく歌いストレス解消となりました



ギターとマンドリンの演奏に、全員うっとり…